

平成24年度 農業農村振興整備部会 今年度の検討事項について

平成24年度農業農村振興整備部会においては、以下の事項についての審議を予定している。

1. 農業水利について

新たな土地改良長期計画を踏まえ、地域を中心とする経営体への農地集積等の課題に対する農業水利の今後のあり方について検討する。

2. 国際かんがい排水委員会の活動方向について

農業用水を巡る世界の情勢を踏まえ、国際かんがい排水委員会（ICID）におけるわが国の対応方針について審議する。

3. 土地改良事業計画設計基準の改定について（技術小委員会へ付託）

○計画基準「ほ場整備（水田）」

農地集積の推進、生産コストの低減等の視点から、大区画整備、汎用化・高生産性ほ場整備等について計画基準への位置付けを検討する。

○設計基準「水路工」「水路トンネル」

農業水利施設の老朽化、大規模地震への対応等の視点から、保全技術、耐震設計等について設計基準への位置付けを検討する。

4. 新たな技術開発五ヶ年計画の策定について（技術小委員会へ付託）

新たな土地改良長期計画を踏まえ、農業農村整備事業に関する技術開発の方針、技術開発テーマ等について検討し、新たな技術開発五ヶ年計画としてとりまとめる。

（参考）開催時期等

（1）農業農村振興整備部会

現地調査も含めて合計4回程度開催予定。

（2）技術小委員会

第1回の技術小委員会を7月頃に開催し、合計3回程度開催予定。